

# 仮想現実（VR）による歯科治療時の苦痛最小化の実現

歯科診療室には患者さんを不安にさせるものが多く存在する



歯を削る音  
針の先端  
子供の泣き声

「ノセボ効果」により  
治療時の痛み、不快感が増強する可能性  
(Watanabe et al., 2022)

歯科においてもノセボが問題に  
なりうることを示したメタ分析  
(Watanabe et al., 2023)

## 研究概要



① 歯科治療時に患者さんに VR をつけてもらうと  
不快感抑制に効果があるか検証

② 「VR の効果のでやすさ」に  
影響する患者特性を明らかにする

パーソナリティ特性

痛みの破局的思考

治療時の痛みの予測

歯科恐怖

今まで広く研究で  
用いられている  
質問票を用いて検討

## 研究体制

徳島大学

大学院医歯薬学研究部 BMS

デザイン型 AI 教育研究センター

### 歯学域

再生歯科治療学分野

保坂 啓一 教授  
(保存歯科学的視点、  
アドバイザー)

口腔顎顔面矯正学分野

渡邊 佳一郎 助教  
(矯正歯科学的視点)



### 医学域

予防医学分野

渡邊 毅 助教 (クラスター長)  
(研究統括、ノセボ研究的視点、  
国際連携推進)



釜野 桜子 講師  
(疫学的視点、学内外連携推進)



石津 将 助教  
(臨床疫学的視点、統計解析、  
学内外連携推進)



瓜生 真也 助教  
(AI、質問票アプリ作成)



### 病院

総合臨床研究センター  
社会実装推進部門

八木 健太 部門長 (特任助教)  
(臨床研究デザイン、産学連携)



## 企業との連携

株式会社 xCura

新嶋祐一郎様  
VR 開発、使い方の指導



## 国際連携

オーフス大学 (デンマーク)



マルメ大学 (スウェーデン)



シドニー歯科病院 (オーストラリア)



などとの共同研究により、  
国際間比較研究へと発展させる。

## 今後の発展

学内外の様々な診療科と  
連携し、それぞれの治療に  
本研究のプロトコルを応用



各治療にフィットした  
不快感の緩和法の開発

徳島大学を「不快感のない治療」に関するエビデンス発信の一大拠点に！